

# 室内楽の夕べ

～レコパンダポー～  
les copains d'abord

吉村 潔子

Kiyoko Yoshimura ◆ Violin

ジョアンナ モレル-ブレジンスカ

Joanna Maurer-Brzezinska ◆ Piano

クラウス モレル

Klaus Maurer ◆ Violin & Piano



**A. DVOŘÁK** : Sonatina for violin and piano in G Major, Op. 100  
ドヴォルザーク : ヴァイオリンとピアノのためのソナチネト長調 作品 100

**F. SCHUBERT** : Rondo for piano 4 hands in A Major, Op. 107 D951  
シューベルト : ロンドトイ長調 (4手のための) 作品 107 D951

**J. CHOPIN** : Nocturne in B flat Minor, Op. 9 No. 1  
ショパン : 夜想曲 (第1番) 変ロ短調 作品 9-1

**F. CHOPIN** : Polonaise No. 6 in A flat Major, Op. 53 "Héroïque"  
ショパン : ポロネーズ第6番 変イ長調 作品 53 「英雄ポロネーズ」

**F. SCHUBERT** : Sonata(Duo) for violin and piano in A Major, Op. 162 D574  
シューベルト : ヴァイオリンとピアノのためのソナタ (二重奏曲) イ長調 作品 162 D574

**J. BRAHMS** : Sonata for violin and piano No. 1 in G Major, Op. 78 "Regenlied"  
ブラームス : ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第1番ト長調 作品 78 「雨の歌」

**D. SHOSTAKOVICH** : from 5 Pieces for 2 violins and piano  
ショスタコヴィチ : 2本のヴァイオリンとピアノのための5つの小品より

2017年4月21日

金曜日 18:30 開演 (18:00 開場)

一般 : 3,500円 高校生以下 : 2,500円  
全自由席

ルーテル市ヶ谷ホール

お問い合わせ : レコパンダポー (楠きょうこ) TEL: 080 2248 0766

■ bodajusmile@gmail.com

\* 応答遅延可能時間 : 12~13時 / 18~21時

\* 留守電に予約またはメッセージをお残しください

都合により前日に変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

～レコパ نداボ～ les copains d'abord とは、フランス語で「何は無くとも仲間たち」という意味です。その国の言葉で音楽を語りたいと西洋に渡り、初めて踏んだ地がジュネーヴ。

コンセルヴァトワール最初の年、上級生の卒業試験で聴いたクラウス・モレールの自然で的確な演奏がその後も不思議と印象に残っていました。

その30年後に、まさかインデで再会しようとは...!!しかも指揮者とコンサートマスターとして...!!  
こうして、彼とその妻 素晴らしいピアノリスト、ジョアンナ・プレジンスカとの3人の交流が始まりました。  
振り返ると、半生以上の永いヨーロッパ生活、思いがけない出会い、素晴らしいユニークな友達に恵まれて、幸せに過ごすことができました。  
これからは私の愛する母国日本の皆様にも、音楽を通して私の素敵な仲間たちをご紹介しますと思っています。



### 吉村 潔子 Kiyoko Yoshimura Violin

4歳よりヴァイオリンを始め、鷺見三郎、瀬戸通子、マリア・ホロウニオヴァに学ぶ。桐朋音楽大学卒業後、1981年、ジュネーヴ国立音楽院を首席で卒業。1982年よりアルテュール・グリュミオ、ナタン・ミルシテインに指導を受く。1984年より南仏モンペリエ交響楽団に入団。以来、ジノ・フランチェスカッティの下にて研鑽を積む。1988年よりパリ在住。古楽器アンサンブル「グランド・ド・シャンブル」にて活躍。1996年より、インド、ブッタバルティにてサイ交響楽団のコンサート・マスターを務める。  
同時に、2000年以降は主にソリスト活動に専念。ピアノリスト、シモン・アダレイス、姉の大森智子と日仏を中心に毎年リサイタルを開催。  
2003年パリ・ユネスコ、2004年日本ユネスコ後援「イラン地蔵チャリティーコンサート(紀尾井ホール)」、2015年釜石市支援コンサート、などで絶賛される。  
2010年よりコルシカ・フェスティヴァル、2012～2014年リモーゼ音楽祭に参加。  
2000よりパリのスコラカントルムにて教鞭をとる。



### ジョアンナ モレール・ブレジンスカ Joanna Maurer-Brzezinska Piano

ポーランドのトルンに生まれ、4歳よりピアノを始め。  
ウゾツワヴェクとワルシャワ両音楽院のピアノ科、室内楽科を卒業。  
在学中より数々の国内コンクールで賞を獲得、スワブツケで開催されるポーランド・ピアノ・フェスティヴァルでの一等賞により、芸術文化庁より奨学金と最初のCDをリリースする。  
その後、ベルグラード、バルマなど多くの国際コンクールにて入賞、また特別賞を受賞する。  
1997年以降、スイス、ジュネーヴに在住。  
主にスイス、ヨーロッパにおいて、室内楽ヴァイラ・ロボスなどの演奏に定評がある。  
1999年よりジュネーヴ コンセルヴァトワールポピュレールにて教鞭をとる。  
2003年以降、スイス、スペイン、ポーランドからの若い音楽家のための交換マスター・コースを行っている。  
以降CDも多く発売されている。www.joannabrezinska.com



### クラウス モレール Klaus Maurer Violin & Piano

6人兄弟全員音楽家の音楽愛好家の家庭に育つ。  
スイス、ピエール音楽院とジュネーヴ市立音楽院のソリストコースを卒業。  
さらに音楽の追求を目指してイタリア(アリアゴ・ペリチア)、カナダ(ロランド・フェニヴェス)、ロスアンジェルス(クレール・ホトキンス)、ウィーン(ジャン・ヴェルグ)の諸氏の下にて研鑽を積む。  
以降現在、ジュネーヴ コンセルヴァトワールポピュレールでヴァイオリンとヴィオラを教えている。  
また、指揮者としても活躍。ヘルベルト・フロムシュテットの指導を受ける。1987年よりジュネーヴ・サンジャン交響楽団の指揮者を務める。同交響楽団の80周年記念コンサートにはジュネーヴ、ヴィクトリアホールにおいて、ジョアンナ・プレジンスカのピアノによるラフマニノフのコンチェルトを共演。絶賛を博す。  
2005～2010年インドのブッタバルティにてサイ交響楽団の常任指揮者を務める。  
インド音楽にも詳しく、タブラの演奏を始め博覧で知られる。  
また、ジョアンナ・プレジンスカとの息のあったピアノ連弾にも定評がある。

## 会場

### ルーテル市ヶ谷センター内 ルーテル市ヶ谷ホール

- TEL 03-3260-8621  
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-1
- ◆各線 市谷駅下車 ◆
  - ◎JR 総武線 地上出口 徒歩7分
  - ◎都営地下鉄 新宿線 A1出口 徒歩7分
  - ◎東京メトロ 有楽町線 5.6番出口 徒歩2分
  - ◎東京メトロ 南北線 5.6番出口 徒歩2分

## お問い合わせ

レコパ نداボくすのき (楠 きょうこ)  
TEL: 080 2248 0766  
\*応答連絡可能時間: 12～13時/18～21時  
\*留守電に予約またはメッセージをお預けください  
✉ bodajusmile@gmail.com

